



# みかんぐみだより



令和7年3月25日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられようになりました。今年度もいよいよわずかとなり、子どもたちもめろん組になることを意識しています。来年度に向けてみんなで準備をしながら、みかん組での生活を楽しみたいと思います。

## 大きくなったね！

### 生活

朝と帰りの用意や着替え、トイレでの排泄など、身の回りのことを自分でできるようになりました。この一年で生活の流れや習慣がわかり、「次は〇〇する」と簡単な見通しをもって自主的に過ごしていた子どもたちです。できることが増えて喜んだり、自信を持ったりする姿が見られるようになりました。



### あそび

見立てることが上手になり、ごっこ遊びを楽しんでいます。お店屋さんごっこやお医者さんごっこなど、自分たちの身近なことを友だちとイメージを共有して言葉のやりとりをしながら再現しています。

また、言葉や物事の理解力がつき、歌遊びやイス取りゲーム、フルーツバスケットなどのルールのある遊びを楽しんできました。

大胆な遊びが好きですが、手先が器用になり、ひも通しやパズル、粘土で集中力をもって遊んだり、のりやはさみを扱うこともできるようになりました。

### 友だち

ひとり遊びから気の合う友だちと一緒に遊ぶようになりました。

「一緒にあそぼう！」と友だちを誘うこともあれば、友だちが面白そうなことをしていると、「一緒にしたい！」と遊びに入ることもあります。友だちと一緒に『楽しい！』と感じているようです。玩具の取り合いになった時、「どうしたらいい？」と声をかけると、保育者と一緒に友だちの気持ちも少しずつ考えようとしています。



生活も遊びも保育者の援助が必要なことが多かった子どもたちですが、徐々に「自分で！」といういろいろなことを自分でできるようになり、私たちも援助から見守りへと変わっていきました。

子どもたちは、どんなことも「おもしろそう！」「やってみたい！」と意欲的で、上手く出来ても出来なくても「もう一回！」と何回も楽しんでいました。これからもその力が子どもたちの成長につながっていくと思っています。遊ぶのも笑うのも泣くのも喜ぶのも怒るのも全力で、最高にパワフルで賑やかな楽しいみかん組でした！そんな子どもたちと一緒に過ごすことができ嬉しく思います。

この一年間、保護者の皆さまにはたくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました。